

ふくい街角景気速報

(平成28年12月分)

調査期間 平成28年12月5日～21日 (回答率：92%)

概況

景気の現状判断DIは50.5となり、前月と比べ1.6ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは46.7となり、前月と比べ2.3ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 50.5 (前月比 +1.6)

○家計動向関連では、前月に比べ3.5ポイント上昇した。

○企業動向関連では、前月に比べ1.5ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ3.8ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○12月は年末商戦の売上が大きい。気温も下がってきたので、暖房機が売れている。(大型小売店)

○自動車関連の産業資材分野を除き、国内・海外とも受注環境が厳しい状況が続いている。(繊維製造業)

■景気の先行き判断DI 46.7 (前月比 +2.3)

○家計動向関連では、前月に比べ1.2ポイント上昇した。

○企業動向関連では、前月に比べ0.8ポイント上昇した。

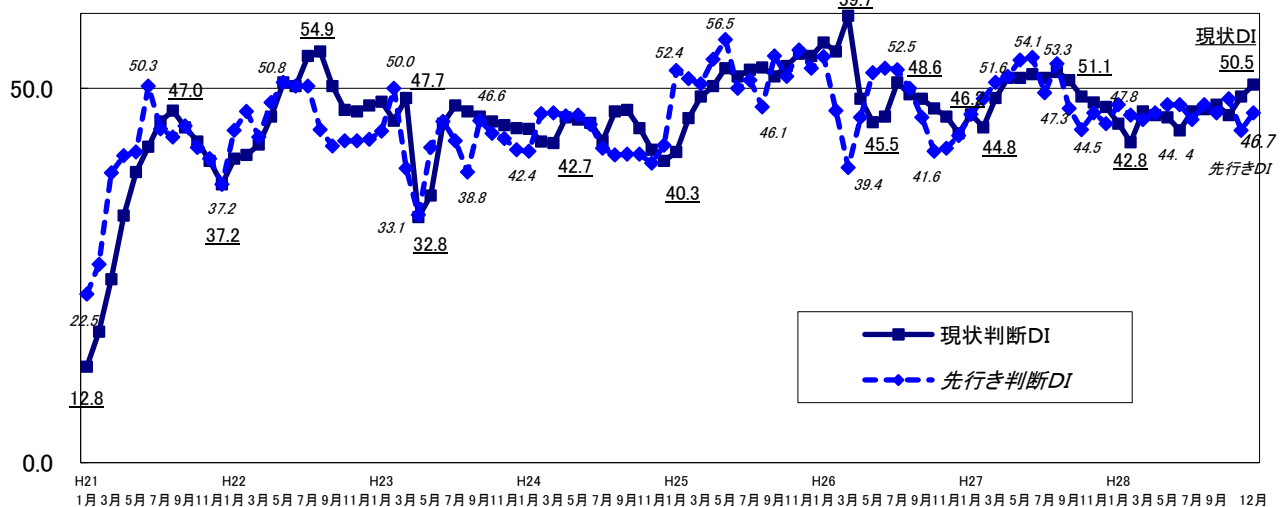
○雇用関連は、前月に比べ9.6ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○気温が下がり、寒波がやってくると冬物が売れるので受注量が増えると思う。(繊維製造業)

○北陸新幹線の小浜ルート決定により、嶺南地方にも、経済効果が少し現れるのではないかと判断する。(労働相談員)

ふくい街角景気速報 判断DIの推移



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H28 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		46.9	47.2	47.8	46.4	48.9	50.5	+1.6
家計動向関連		47.2	45.5	45.0	43.2	46.0	49.5	+3.5
小売		47.4	40.8	40.6	39.2	45.7	49.2	+3.5
飲食		41.7	75.0	75.0	62.5	50.0	33.3	▲16.7
サービス		47.9	52.1	52.3	50.0	45.8	54.5	+8.7
企業動向関連		44.7	47.7	49.2	50.0	52.3	50.8	▲1.5
製造業		43.5	46.6	46.6	46.7	53.3	50.0	▲3.3
非製造業		47.5	50.0	55.0	57.5	50.0	52.5	+2.5
雇用関連		51.9	51.9	53.8	48.1	50.0	53.8	+3.8

○回答別構成比

	年 月	H28 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	+2.2
やや良くなっている		12.2%	14.6%	16.7%	10.0%	18.9%	21.7%	+2.8
変わらない		60.0%	58.4%	58.9%	66.7%	58.9%	55.4%	▲3.5
やや悪くなっている		26.7%	23.6%	23.3%	22.2%	21.1%	17.4%	▲3.7
悪くなっている		0.0%	2.2%	1.1%	1.1%	1.1%	3.3%	+2.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H28 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		45.8	47.8	46.7	48.6	44.4	46.7	+2.3
家計動向関連		46.0	47.2	46.1	47.7	46.6	47.8	+1.2
小売		40.5	43.3	46.9	47.5	46.6	44.5	▲2.1
飲食		58.3	75.0	25.0	37.5	33.3	50.0	+16.7
サービス		56.3	52.1	47.7	50.0	50.0	56.8	+6.8
企業動向関連		45.5	48.4	46.9	50.8	42.4	43.2	+0.8
製造業		46.7	47.7	45.5	48.9	40.2	41.3	+1.1
非製造業		42.5	50.0	50.0	55.0	47.5	47.5	+0.0
雇用関連		46.2	48.1	48.1	46.2	42.3	51.9	+9.6

○回答別構成比

	年 月	H28 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	1.1%	2.2%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなる		16.7%	14.6%	11.1%	14.4%	13.3%	17.4%	+4.1
変わらない		50.0%	64.0%	64.4%	62.2%	50.0%	53.3%	+3.3
やや悪くなる		33.3%	19.1%	20.0%	17.8%	33.3%	23.9%	▲9.4
悪くなる		0.0%	2.2%	3.3%	3.3%	2.2%	4.3%	+2.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	嶺南	大型小売店	12月は年末商戦の売上が大きい。気温も下がってきたので、暖房機が売れている。
		福井	観光物産店	3カ月前に比べ土日の売上が好調で、上昇傾向にある。年末年始のおせち、オードブルの売上に期待したい。
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	年末に向けたセールや売出しを開催する店舗の増加、まちの駅のイルミネーションのほか、例年より過ごしやすい天候が多いことなどから来客が増えている。ただし、今年度廃業したお店も少なくないで厳しい状況ではある。
		福井	小売店	物価が上昇しているとの声が聞かれ、賃上げやインフレによる企業の値上げが大きくなっている。
		坂井	スーパー	前年と比べ、売上、客数、客単価すべて上昇している。
		嶺南	旅館	昨年は北陸新幹線金沢開業の北陸ブームで堅調であったため、比較すると今年の9～11月の売上は良くなかったが、12月に入り回復基調で、前年と同程度となりそうである。
	企業 動向	丹南	繊維	予想外の円安・株高にあり、良くなっている。
		丹南	眼鏡	海外からの受注が増えているほか、国内の低価格商品を扱う企業から日本製品を求める動きがある。
		福井	一般機械	大統領選後の円安基調から、輸出企業の設備投資マインドの向上が見受けられる。
		丹南	鉄鋼	売上が昨年より若干増えている。
	雇用	嶺南	就職情報誌	原発の停止により依然として市内の経済活動が低迷しているが、僅かではあるが新幹線建設工事関係業者の流入が見られる。
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	冬のセールが始まり客足が増えているが、前年と比較すると売上が伸び悩んでいる。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	12月に入っても、依然として全業種で苦戦している。
		福井	自動車販売・整備	3カ月前に比べお客様の購買意欲に変化が見られず売上も伸びていない。
		福井	旅行代理店	未だ個人消費の動きが鈍いため。
	企業 動向	奥越	繊維	自動車関連の産業資材分野を除き、国内・海外とも受注環境が厳しい状況が続いている。
		嶺南	食品	ギフトシーズンも終盤に差し掛かるが、昨年と比べよく見積もっても同程度である。
		福井	IT関連	前年同時期と比較した受注量に変化がない。
		福井	不動産・建設	例年であれば、秋（3カ月前）の移動シーズンに比べ売上が落ち込む時期であるが、好調を維持している。
	雇用	福井	学校就職担当者	企業からの求人問い合わせ等が続いている。
④やや悪くなっている	家計 動向	奥越	小売店	前年同月と比べ売り上げが落ちている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	歳暮ギフトは前年並みであるが、生鮮品、グロッサリーなどデイリー商品の動きに鈍さが見られる。
		坂井	レストラン	お正月前、クリスマス前なのでお金を使わない。
		福井	ビジネスホテル	昨年度は北陸新幹線開業効果で客足が伸びたが、今年度は若干鈍化している。
	企業 動向	丹南	電気機械	新モデル（スマホ）の立ち上がりピークを越え、主要顧客からの需要が減少している。
		福井	石油関連製品販売	原油高、円安のため燃料油仕入価格が高騰しているが、販売価格はそこまで値上げしきれていない。
		福井	運輸	燃料費の上昇と求人難により、利益計画に影響が出ている。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	レストラン	冬期に入り客足が悪くなっている。
	企業 動向	福井	眼鏡	11月と12月の昨年実績と比較すると両月とも悪い状況にある。特に12月は売上が例年良くなるが今年は悪い。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	福井	不動産・建設	春先への繁忙期に入るため。
②やや良くなる	家計 動向	福井	商店街	新年度に入り、世界情勢の変化が見込めることから、多少のサイフの緩みも期待出来る。また、ハピリン効果も出てきている。
		嶺南	商店街	新春に向けて、入卒園や新生活に向けての催事が増えてくるので売上に結果が出ると思う。
		福井	居酒屋	これから新年会や送別会などのイベントが続き、例年売上が伸びるため。
		福井	レストラン	雪が少なく気温も例年より高くなれば、客足は回復すると思う。
		福井	ビジネスホテル	ウインターシーズンは閑散期に該当するが、雪解け～桜の時期に向けて観光客が動く模様。同様にインバウンド需要も増加する模様。
		福井	旅行代理店	新年になり、潮流の変化への期待を込めて。
	企業 動向	福井	繊維	気温が下がり、寒波がやってくると冬物が売れるので受注量が増えると思う。
		福井	一般機械	条件として、トランプ大統領の政権運営が安定し、且つ外国為替も安定していればやや良くなりそうである。
丹南		伝統工芸	現在の円安・ドル高の状況などから期待を込めて。	
③変わらない	家計 動向	丹南	小売店	円高等による仕入れ価格の上昇が予想されるため。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	消費マインドが冷え込んだままで推移し、買い上げ客数の減少や客単価の減少が続くと見込まれる。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	歳暮ギフト、クリスマスケーキ、おせちなど季節商品の動きは前年同様であるが、日用品の動きが活発化するような予測は立てられない。
		坂井	スーパー	景気の先行きが読めないため消費者の節約志向は変わらない。
		坂井	観光・レジャー施設	今冬、新たなイベント企画や施設をオープンする予定なので、今後の需要増を期待している。
	企業 動向	奥越	繊維	円相場の変化や国内需要の回復による受注増に期待がかかるものの、まだ大きな変化の兆しが見えない。
		福井	一般機械	先月11月の受注量をピークに今後2～3ヶ月先は現在とほぼ変わらない見通しであり、先々は不透明である。
		福井	化学・プラスチック	今後3か月の受注見込に大きな変動はない。
		嶺南	食品	ここ最近の円安株高で、少し雰囲気的には上向くのではないかと期待したい。
		坂井	IT関連	競争の激化や顧客要求の高度化が進んでいる。
		雇用	嶺南	労働相談員
④やや悪くなる	家計 動向	坂井	小売店	2～3ヶ月先は地元農産物が激減するため、売り上げは伸び悩みそうである。
		福井	小売店	天候不順になるため、客足に悪影響が出そうである。
		嶺南	スーパー	地域としても目立った材料がない中で、マーケットとしても年末年始の反動で売上が落ち込みやすくなる。
		奥越	土産品等販売店	例年のとおり、冬期に入るため客の入込みが見込めない。
	企業 動向	坂井	一般機械	海外情勢と為替の変動が不安定のため様子見の状況であり、来年春過ぎまで続くのではないかとと思われる。
		丹南	電気機械	需要の減少が継続することに加え、製品価格の下落などの減益要因が進んでいる。
		福井	化学・プラスチック	例年、建築関係部材の出荷が落ち着いてくるため。
		丹南	建設業	閑散期に入り売上高が落ちる。
福井		運輸	燃料費の上昇が確実なものとなっており、利益の確保が懸念される。	
⑤悪くなる	企業 動向	福井	石油関連製品販売	一層の原油高、円安になり利益の確保が困難になる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)